

氏名： 大森 正博 (OMORI Masahiro)
所属： 人間文化創成科学研究科人間科学系
学位： 経済学修士 (東京大学)
職名： 准教授
専門分野： 公共経済学、医療経済学、産業組織
URL： <http://www.soc.ocha.ac.jp/omori/ohmori.htm>
E-mail： omori.masahiro@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

医療／経済学／医療制度／国際比較
Health Care / Economics / Health Care System / Comparative Analysis

◆主要業績

総数 (5) 件

- ・大森正博 『医療経済論』 岩波書店 2008年3月
- ・大森正博 大森正博 「Ⅲ 諸外国の社会保障の現状と課題 8 オランダ」 健康保険組合連合会編 『社会保障年鑑2007年版』 2007年 pp.346-354
- ・大森正博 「我が国の社会保障制度の特徴と課題」 『月刊福祉』 2007年5月 pp.26-31
- ・大森正博 「オランダの医療費と医療財源」 『けんぽれん海外情報』 No.76 2007年11月 pp.11-15
- ・大森正博 「予防の経済学の系譜とレセプト情報を用いた医療経済評価研究」 小林廉毅編著 『医療保険者の保健事業推進に向けたレセプト分析の方策に関する研究』 (厚生労働科学研究費補助金 政策科学総合研究事業 (政策科学推進研究事業) 平成19年度総括・分担研究報告書 pp.18-29 2008年3月

◆研究内容 / Research Pursuits

日本をはじめとして世界中の国々が医療にかかわる問題に直面している。これらの問題の大部分は、医療制度の設計の仕方に起因するものが大部分であり、それがゆえに各国で医療制度改革が行われている。私は、医療制度を経済学の視点から分析し、医療にかかわる問題の発生メカニズムを探ることを研究課題としている。

Most of the countries all over the world are confronted with Health Care Problem. Most of the problem are themselves from mechanism of health care system. That is the reason why most of the countries try to reform their health care system. The focus of my research is to analyze health care system using economics and find the mechanism which generates health care problem.

◆教育内容 / Educational Pursuits

学部教育

学生が経済学の基礎から応用まで身につけることができることを目標に経済学教育を行っている。学生が社会に出て、経済学ないし経済学的思考が必要になったときにすぐに実践的な勉強ができる程度に基礎を固めることを目標にしている。経済学部卒業生に負けない程度の基礎力応用力を付けることを目指している。

Education for Undergraduate students

I teach undergraduate students basic and intermediate micro and macro economics and some applied economics including industrial organization and public economics. The aim of my education activity is to make students to improve their basic knowledge of economics and to solve economic and social issues by using economics.

大学院教育

学生が、経済学を基礎的な分析手法をしっかりと身につけ、さらに周辺領域の社会学、法学、政治学の手法にも関心を持ちながら、社会問題を分析する力を身につけることを目標にしている。

Education for graduate students

I teach economics especially Health Economics and Public Economics to graduate students to improve their research by introducing analytical tool of economics. I also try to stimulate students to pursue their issues not only by using economics but also by taking into account sociology, legal studies and political science.

◆研究計画

医療制度における望ましい規制の在り方を考える。現在は、特に供給サイドに関心を持っている。医療は、人が行うサービスの側面が強いが、医師等の供給者の行動、さらに医療機関という組織における供給者のコーディネーションに関心がある。また、医療と介護はサービスとして連続的な関係にあるが、そのコーディネーションにも関心がある。将来的には、望ましい医療制度の設計についての学術的な知見をまとめる。

◆メッセージ

お茶の水女子大学受験生の方へ

私は、お茶の水女子大学で経済学を担当しています。同僚と協力し、経済学の基礎から上級レベルの経済学までマスターできるように講義を組んでいます。皆さんと一緒に学べる日が来ることを楽しみにしています。

お茶の水女子大学大学院受験生の方へ

私は、お茶の水女子大学大学院で生活政策学コースで教えています。生活にかかわる身近な問題を経済学、社会学、法学・政治学を駆使して解明する力を養うことが当コースの目的ですが、私は大学院の講義の中では医療経済学を中心として講義・演習を行っています。医療・介護がテーマですが、広く経済学で分析する力を養うことを目標に日々の教育をしています。近いうちに、皆さんと一緒に学べることを楽しみにしています。